

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：山北町東山北駅周辺における街なみ環境の向上

事業主体名：山北町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性が確保されている。	○
(計画名:東山北1000まちづくり基本計画)	
②景観形成を図るべき地域として位置付けられている。	○
(地域名称:東山北駅周辺)	
③地域の現状分析が適切になされている。	○
④地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標(数値目標)の整合性が確保されている。	○
②指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	○
③目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性がある。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1)計画について住民等との合意形成ができている。	○
2)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②地元の機運	
1)事業推進に向けた地域の機運が醸成されている。	○
2)地域の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性がある。	○
③計画期間中の計画管理を実施する予定である。	○